

校長のつぶやき

校長室だより第3号

平成31年4月18日 山内

主幹教諭で学校のPR担当の佐々木恵先生とHP担当の浅野修平先生の手によって、校訓や岩高のゆるキャラが入ったすてきなデザインの様式に作り変えていただきましたので、今週も私の思いを綴ります。

岩高に転勤してきて朝から聞こえてくる鳥の声。ウグイスとホトトギスです。人によって聞こえ方に差異はあると思いますがウグイスは「ホーホケキョウ」、ホトトギスは「トッキョトキヤキョク」と聞こえます。ウグイスは春告げ鳥と呼ばれ、「目には青葉 山ホトトギス 初鯉」と双方とも鳴き声を聞くと春を実感できます。注意して聞いてみてください。

ホトトギスを題材に詠んだ歌はその人を表していると言われ、中でも有名なのは、織田信長です。「鳴かぬなら・・・」と気むずかしくて短気な信長を表しています。豊臣秀吉は「鳴かぬなら・・・」と詠み、好奇心旺盛でコミュニケーション能力の高い秀吉像がうかがえます。徳川家康は「鳴かぬなら・・・」と辛抱強く耐えて天下をつかんだ家康の性格を物語っています。ゆるキャラのモチーフはきっと伊達政宗公でしょうから、この三人と政宗公には繋がりがありません。現にこの岩出山を家康が訪れていたのです。ちなみに現代ではパナソニックの創始者松下幸之助さんは「鳴かぬなら それもまた良し ホトトギス」と詠んでいます。型にはまる必要はありません。皆一人一人違っていいのです。岩高は268人一人一人ちがった個性を応援します。

ただ、信長のように乱暴で短気はいけません。物にあたりたり、人を傷つけるような乱暴な言葉を用いたり。ドアを乱暴に開け閉めしたり、机をたたいたり。私はそのような人は運に見放されるとこれまで様々な学校の生徒に話してきました。迷信でもなんでもありません。しっかりした根拠があります。乱暴な振る舞いは人を遠ざけます。行動だけでなく言葉も同じです。人を傷つけるような言葉も人が離れていきます。先週不振にあえぐ昨年の新人王・楽天の田中和基選手がバットを放り投げたそうです。その時平石監督は「バットはおまえの商売道具だろ。大事にきなさい」と諭したそうです。どんなにムシャクシャしても物にあたりたり、乱暴な言葉を使ったりしないでください。そうすれば必ず運が向いてきます。いざとなったら誰かが必ず助けてくれます。

ただ、人間です、乱暴なことや過ちを犯すこともあります。その時は、素直に過ちを認め二度と行わないことを約束してください。改めてください。改めないことを本当の意味で過ちと言います。

「過ちて改めざる、これを過ちという」論語衛霊公

では今回の校長だよりはこれでお終いにします。

※保護者の皆様、今週20日(土)PTA総会がごございます。13:25~14:15 授業参観の後に14:25~15:55 講義室で行われ、16:05~16:50 学年懇談・学級懇談も行う予定です。是非学校に足をお運びいただき岩高生の様子をご覧ください。

